

令和5年度第1回タウンミーティング質疑等の要約

令和5年6月23日（木）農村環境改善センター広間にて第1回のタウンミーティングを開催しました。いただきました御質問・御要望等について、以下のとおり報告します。

タウンミーティングは、月1回を目途に、各地区を回りながら開催する予定です。日程・場所等については、防災無線等にてお知らせします。多くの方の参加をお待ちしています。

1 町長、財政課長による令和5年度予算説明及び議会報告に対する質疑

●予算に関すること

Q1	令和5年度当初予算は、骨格予算であるにも関わらず、前年度当初と比較し20%増となっているのは。
A1	主な理由は、国・県からの補助を町を通して事業者を支払う事業があること及びふるさと納税寄附増を見込んでおりその事業費を計上したことによるもの。
Q2	選挙の争点であるにも関わらず、中学校建設設計委託料が骨格予算に含まれるのは。
A2	令和4年12月議会で債務負担行為（複数年に渡る予算として予め後の年度の債務を約束すること）として計上していたため。
Q3	中学校建設設計委託は、中止になったので余剰金になるのか。
A3	既に進んでいる部分への支払いと違約金が発生する。違約金の額については調整中。
Q4	令和5年度の歳入。寄附金が対前年比で166%となっているが、その根拠は。
A4	令和4年度寄附による歳入は、当初予算12億に対し、実績が36億であった。令和5年度当初予算は、令和4年度実績よりも少なく積算している。
Q5	説明の中で、予算が必要となる事業があったが、その財源は。
A5	主にふるさと納税を積み立てたふるさと振興基金を財源としている。

●中学校について

Q1	中学校のトイレ改修は両校か。
A1	両校。9月議会にて補正予算提案できるよう費用を調査している。
Q2	両中学校のトイレを改修するということは、中学校の統合はまだ先になるということか。
A2	トイレの改修は、在校生もあり、現状のままにしておけない。統合の問題とは別と考えている。
Q3	なぜタウンミーティング前に、新中学校建設計画を白紙にしたのか。
A3	選挙公約で、新中学校建設中止を標榜し当選した。よって、中止は、当然だと考える。
Q4	新中学校建設について、声を届ける方法は。
A4	意見箱、議員を通して。

●その他

Q1	6月議会にて農業委員さん1名が否決されたと聞いたが理由は。
A1	議会で決まったことであるため、議員の方々になければわからない。
Q2	加工場建設に係る国・県の補助金が無くなったと認識しているが、その財源は。
A2	具体的に加工場建設の話が進んだときに、国・県などの補助があれば活用する。個人向けの補助については、産業推進課に相談を。
Q3	県外から仕入れた魚を使って加工したものを、川南町産としてふるさと納税に出すのはいかがか。川南町の原材料を活かす道を。
A3	漁獲高が減り、漁業者は困っている。後継者もない状態。方法の1つとして考えている。

2 質疑・要望等

●ぶらっつに関すること

1	公園やドッグランを整備し、大人も子どももペットも休憩できる場所にしては。
2	22%の出店手数料をおすず村、都農の道の駅と同等まで下げてほしい。
3	レストランが火・水曜日が休み、営業時間も午後3時までである。夕食まで対応できるように。メニューについても地元企業とのコラボなどを考えては。
回答	ぶらっつは、町、農協、漁協、観光協会、商工会で出資した株式会社であるため、役員からの同意が必要である。頂いた意見をもとに、ぶらっつの役員（副町長）として、引き続きサービス向上を求めていく。

●その他

1	尾脇地区、排水路の整備を。あわせて木城～市納間の道路の整備を。
回答	現状を確認し、追って回答する。 建設課、農地課にて訪問し、要望内容等を確認。訪問したことへの謝辞をいただくとともに、対応に時間が必要であることを理解いただいた。地域で話し合うとのこと。
2	老人福祉館の資料館の整備を。
回答	現状を確認し、追って回答する。 生涯学習センター3階にも文化財があり、活用されていない状態である。教育課とともに、今後、保管場所、保管方法、整理について検討していく。要望いただいた方に協議内容の説明を行った。

※このほかにも御意見等をいただきましたが、プライバシーに関わるもの等は、個別対応とさせていただきます掲載しておりません。